

令和3年第2回（3月）筑紫野市議会定例会会派代表質問

会派名	質問者	質問題目	質問項目
つくし野	横尾 秋洋	1 「行財政改革」について	(1) 第六次総合計画と新型コロナウイルス感染症による税収減少を見据え、第三次財政計画の具体的な関連性は
			(2) ふるさと納税の返礼品（農産物・加工品）を増やすための推進体制はどのようにされているか
			(3) 子ども・子育てに係る相談支援体制の充実を図るため、組織機構の見直しの具体的内容とは
			(4) 行政手続きのデジタル化は具体的にどのように強化するのか
			(5) J T九州工場の閉鎖が本市に及ぼす影響は
		2 「産業・雇用をつくる」について	(1) 企業誘致の現状はどの様になっているのか
			(2) 企業誘致のための用地確保の計画等は
			(3) 農業者の生産性向上と担い手育成及び有害鳥獣駆除対策は
		3 「生活をまもる」について	(1) 二日市地区において地下河川の整備の進捗状況とその効果は
			(2) 市域全般の豪雨等を見据えた防災対策は
			(3) 地域包括ケアシステムは、まちづくりに依存感があるが行政としての指針は、どのように考えているのか
			(4) 新型コロナワクチン接種への理解を得るための広報はどのようにおこなうのか
			(5) 希望する市民全員に新型コロナウイルスのワクチン接種はどの位の期間で完了するのか
			(6) 高齢化や認知症の増加に伴い、くらしの安全対策は急務だと考えるが、民間などとの連携は
		4 「共助社会づくり」について	(1) コミュニティが衆知を集めて策定した地域まちづくり計画の進捗管理や支援は具体的にどうしているのか
			(2) コミュニティ役員の高齢化に伴い、担い手不足・組織強化・人材発掘や人材育成の支援はどうしているのか
			(3) 7つのコミュニティで活動してきたが、各コミュニティの人口格差の解消は
		5 「未来をつくる」について	(1) 小中学校トイレ改修計画の進捗状況及び完了した学校の児童・生徒の反応は
			(2) 令和3年度より、学級35人体制が段階的に実施されていくが、今後の課題はなにか
			(3) 「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を作り上げるに向け、どのような計画に基づき、展開していくのか
			(4) 日本遺産に広域認定を受けた塔原塔跡や阿志岐山城跡等の保存活用計画はいつ策定され、周辺との広域連携は
(5) 健康増進・維持等の為、市内各地でスポーツ大会が開催されているが、スポーツ施設の将来ビジョンは			
(6) 第三次環境基本計画に基づく循環型社会の構築のためのごみ減量や環境保全に資する取組はどのようなものか			
(7) 山家地区に建設予定の産業廃棄物処理施設について、市民の安全安心をどう考えるのか			
(8) 筑紫原田線、筑紫野インター線、山口原田線が完成した場合の都市機能としての意義をどう考えるか			
(9) J R 二日市駅西側乗降口の完成に伴う都市計画道路の取扱いは			
(10) 筑紫駅西口の土地区画整理事業とJ R 二日市駅西側乗降口完成による本市のまちづくりに対する効果は			
6 令和3年度予算編成について	(1) 市長が掲げる施策を十分に推進できる予算となっているか		
	(2) 先行きが不透明な状況が続いているが、本市の財政状況は不測の事態にも耐えうるものとなっているか		

令和3年第2回（3月）筑紫野市議会定例会会派代表質問

会派名	質問者	質問題目	質問項目
市民会議	上村 和男	1 コロナウイルス感染症対応について	(1) コロナウイルス感染症拡大を克服し、市民のいのちとくらしを守る事が、喫緊の課題と思うが見解は
			(2) ワクチン接種は関係機関と連携して速やかな実施態勢の確立が求められているが見解は
			(3) コロナ禍の避難所運営は、これまでとは全く違う運営が求められるが地域と共にどのように進めるのか
		2 行財政改革について	(1) 大幅税収減が予測される中、自主財源の確保をどう考えるか
			(2) デジタル化推進に向けて、市民からの要望が多い公共施設でのWi-Fiの整備を進めるべきではないか
			(3) 子ども・子育て支援体制の充実のために「子ども部」の創設が必要ではないか
		3 産業・雇用をつくるについて	(1) 企業誘致は雇用の創出、定住人口増へとつながるものであり、まちづくりと一体で検討すべきではないか
			(2) 森林管理の人材育成と、結果として雇用創出につながるような森林環境譲与税の活用策を検討すべきでないか
			(3) 地場産業・地場企業の育成による地域経済活性化をすべきではないか
			(4) 学校給食を受け皿として、地産地消を進め、消費者が求める安全な農産物の供給体制を作ってはどうか
			(5) 地域経済への影響が大きい日本たばこ産業九州工場の閉鎖についての見解は
		4 生活をまもるについて	(1) コロナ禍で生活困窮者が増えると思われるが、セーフティネットとしての支援をどのように考えているか
			(2) 市民の健康保持・健康寿命延伸のためコミュニティごとに保健師を配置し保健体制の整備をすべきではないか
			(3) 部落差別はもとより、コロナ差別などの新たな人権状況の中で人権尊重のまちづくりをどのように推進するのか
			(4) 男女平等・性的少数者の人権尊重についても辛い状況の市民が多いがどのように推進するのか
		5 共助社会づくりについて	(1) 地域コミュニティの主役は市民であると考えが見解は
			(2) 地域福祉計画をもとに、高齢者、障がい者、子育てに取り組む、包括ケアシステムの構築を進めるべきでは
			(3) 共生社会づくりの基本となる情報発信と共有は重要であるが市民の声を聴くための体制づくりが必要ではないか
		6 未来をつくるについて	(1) 待機児童解消には人材確保が最重要課題であり、家賃支援からさらに踏み込んだ待遇改善を図るべきでは
			(2) 教育環境の充実として、市内の大規模小中学校の改善はどのように考えているのか
			(3) 日本遺産の保存活用は観光振興、地場企業の育成とあわせて検討すべきではないか
(4) 循環型・低炭素・自然共生社会を目指してCO2排出70%削減を積極的に取り組むべきではないか			
(5) JR二日市・筑紫駅等の整備計画、交通体系についてどのように考えているのか			
7 全体をとおして	(1) 重要なSDGsの17項目について、市政運営にどのように反映させるのか		

令和3年第2回（3月）筑紫野市議会定例会会派代表質問

会派名	質問者	質問題目	質問項目
公明党 筑紫野市議団	山本加奈子	1 行財政改革について	(1) 第三次財政計画には、市有財産の売却及び有効活用とあるが、旧庁舎・ジャスコ跡地の活用をどう考えているか (2) ふるさと応援寄付金は、今後どのように活用していく考えであるのか (3) 組織機構の見直しで見込まれる子ども・子育てに係る相談支援体制充実とはどのようなものか (4) RPA活用による業務の効率化と、マイナポータル・びったりサービスの進捗状況と今後の対策は
		2 産業雇用をつくるについて	(1) 第3次新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の地域経済対応分の使途をどのように考えているか (2) 森林環境譲与税の活用方策の検討はどのように進めようと考えているのか (3) 宿泊税交付金を活用し、ポストコロナを見据えた観光振興策はどのように考えているのか
		3 生活を守るについて	(1) 福岡県が作成している福祉避難所確保・運営に関するマニュアルは本市においてどのように活用されているのか (2) 地域包括ケアシステム構築に向けた現状をどのように認識し、今後の対策をどう講じていく考えであるのか (3) 新型コロナウイルスワクチン接種は、3月中旬までに接種計画を作成するようになっているが課題は (4) 住居確保給付金の再支給についての周知方法は
		4 共助社会づくりについて	(1) コミュニティ施策には地域課題の解決をしていくとあるが、現状の課題と今後の対策は (2) SNSのフォロワー数増加の取組みと更なる積極的な情報発信を希望するが見解を伺う
		5 未来をつくるについて	(1) 待機児童解消の保育の受け皿整備の計画と、新規事業である保育士に対する家賃支援の概要は (2) 小学校の学級編成の標準が5年かけて35人に引き下げる事に関して生じる課題と今後の取組みは (3) 学校における働き方の現状をどのように認識し、必要な対策をどう講じていく考えであるのか (4) GIGAスクール構想の実現のためのハード・ソフト・人材一体となった環境整備に係る課題と今後の取組みは (5) 日本遺産に認定された計画目標や取組内容の現状はどのようにしているのか (6) 「2050年までにCO2排出量実質ゼロ」を表明するゼロカーボンシティについてどのように考えているか (7) JR二日市駅西側乗降口及び駅前広場の整備の概要と、将来を見据えた交通体系の検討の方向性を伺う